

## 2021年度 第3回定例理事会抄録

日時： 2021年6月19日（土）13：00～17：28

方法： Zoom システムによる Web 会議

出席： 中村（会長）、香山、山本、宮口（副会長）、宇田、大庭、酒井、清水、関本、  
三澤（一）、三沢（幸）、村井（常務理事）、池田、岩佐、岡本（佳）、小林、佐藤、  
高島（千）、竹中、谷川、早坂、東（理事）、岩瀬、澤、長尾（監事）

陪席： 小賀野、長井（担当）、谷津、杉田、高島（紀）、遠藤（千）、茂木、庄司（事務局）

### I. 報告事項

#### 1. 議事録

- 1) 2021年度第2回定例理事会（5月22日） 書面報告
- 2) 2021年度定時社員総会（5月29日） 書面報告
- 3) 2021年度第1回臨時理事会（5月29日） 書面報告

#### 2. 会長専決事項

- 1) 会員の入退会について 書面報告

#### 3. 総務関連

1) 2021年度定時社員総会の開催報告について（香山副会長、長井総会議事運営担当）  
2021年度定時社員総会の開催状況、審議内容および結果等を報告した。

2) 2021年度以降のシステム開発について（経過報告）（香山副会長） 6月7日に日本ユニシス社とキックオフ会議が開催された。契約の締結と本事業の進捗について説明した。

3) 2021年度の審議予定、予算申請・審議スケジュールについて（香山副会長、岡本理事） 今後の協会組織体制の大枠が承認された後の課題別検討スケジュールの確認と予算申請・審議スケジュールが報告された。

- 4) 新規設置部署の英文表記について 書面報告

#### 4. 財務関連

- 1) 2021年度4月期の収支状況について 書面報告

#### 5. 学術関連

1) 第55回日本作業療法学会における一般演題および公募セミナーの選定について  
書面報告

## 6. 制度対策関連

1) 公的病院精神科協会と共催の当事者が望む精神科作業療法在り方検討会企画研修会(案)(村井理事) 当事者が望む精神科作業療法在り方検討会企画研修会(案)のカリキュラムを提案する。2日間の日程で平日開催を希望する。

2) 当事者の望む生活を実現する精神科の作業療法のあり方検討報告書(村井理事) 精神科作業療法のあり方を検討した報告書について説明した。6月21日までパブリックコメントを求める。

## 7. 広報関連

1) 協会Webサイトのアクセスログ(2021年5月期) 書面報告

## 8. 活動報告等

1) 会長及び業務執行理事の2021年5月期活動報告について 書面報告

2) 協会各部署の2021年5月期活動報告について 書面報告

3) 渉外活動報告について 書面報告

4) 他組織・団体等の協会代表委員について 書面報告

5) 日本作業療法士連盟活動報告(2021年5月～6月)について 書面報告

6) 2021年度第1回協会・連盟合同三役会議事録(2021年6月5日) 書面報告

7) 訪問リハビリテーション振興財団の動きについて 書面報告

## 9. その他

(小林理事・白書委員会副委員長) 7月三役会に調査試案を報告する予定である。

## II. 審議事項

1. 2021年度の会務運営体制について(中村会長) 公益目的事業部門、法人管理運営部門ともに、今期の運営体制(案)のような陣容で進めたい。→承認

2. 常務理事の選定について(中村会長) 提案の8名を常務理事に選定したい。→承認

3. 教育部研修運営委員長を選任について(香山副会長・事務局長) 前委員長の辞任に伴い、新委員長に、研修運営委員会の重点課題研修班長の長谷委員を推薦したい。→承認

4. 第57回日本作業療法学会の学会長の選任について(宮口副会長・学術部長) 第57回作業療法学会の学会長に、作業療法教育および研究者育成に十分な実績のある長尾徹氏を推薦したい。→承認

5. **2024 アジア太平洋作業療法学会実行委員会（特設）の設置について**（大庭常務理事・国際部長） 第8回アジア太平洋作業療法学会（APOTC）の開催準備を進めるために特設委員会を設置したい。 →承認

6. **2023 年度からの協会組織体制について：検討課題 1-①**

1) **学術部の業務分掌**（香山副会長・事務局長、宮口副会長・学術部長） 2023 年度以降の学術部の業務分掌は、現在と同様の分類で提案したい。今後新たな学術的事業が行われたとしても、この6項目から外れることはないと考えている。 →承認

2) **国際部の業務分掌**（大庭常務理事・国際部長） 2023 年度以降の国際部の業務分掌は、現状を踏襲する形を提案したい。赤字で表記したアイデアの部分について意見を寄せていただきたい。 →承認

7. **永年会員制度の設計（修正第3案）について**（香山副会長・事務局長、岡本理事）

・永年会員を正会員の低位分類に位置づける。 →承認

・年会費は必要経費相当分を限度に減額し、次回理事会で金額を提示する。 →承認

8. **2022 年度課題研究助成制度募集要項案について**（宮口副会長・学術部長） 指定課題に「地域高齢者の通いの場における作業療法の効果に関する研究」を加えたい。 →承認

9. **学術誌『作業療法』の配布方法について**（宮口副会長・学術部長） 電子データとともに紙媒体の配布を継続し、配布方法を5年毎に見直す。 →承認

10. **『作業療法学全書』第4版について**（香山副会長・事務局長、三沢（幸）理事・教育部副部長） 法人著作物とする方針を堅持し、協会が責任を持って作業療法のスタンダードを示す。総論を2023年度の、各論を2024年度の教科書採用に間に合わせるべく、作業療法学全書出版準備委員会を新たに組織し直す。人選は8月理事会で提案する。 →承認

11. **2022 年度重点活動項目の予備的検討について**（香山副会長・事務局長、小賀野企画調整担当） 今年度重点活動項目の年度末の達成見込み、その他の意見を7月の常務理事会までにいただき、8月理事会で2022年度重点活動項目の承認を得たい。 →継続審議

12. **第四次作業療法5ヵ年戦略（2023-2027）策定作業の大枠について**（香山副会長・事務局長、小賀野企画調整担当）

・次期中期計画の策定に向け、第三次作業療法5ヵ年戦略の振り返りと評価等を検討し、策定の期限を2022年3月とする。 →承認

・原案作成と工程管理の主体について、①理事を長としたワーキンググループ、②事務局内で案を作成し、事務局長が工程管理を行うという2案に対し、協会全体で運営すると

いう①と②を合わせた第3案が出された。→第3案で承認。(具体的文言は次回理事会で提案)

**13. 2021年衆院選に向けての連盟提案の政策協定事項(案)について**(中村会長) 第49回衆議院議員選挙に向け、日本作業療法士連盟から示された政策協定事項(案)に対して、非違行為を行った議員への対応、理学療法士及び作業療法士法の見直しの優先順位について意見が出された。→継続審議

**14. 賛助会員の入会について**(香山副会長・事務局長) クラフトハウス株式会社から賛助会員(C会員)への入会申し込みがあり、必要書類が提出された。→承認

#### **15. その他**

(高島理事・制度対策部副部長) リハビリテーション専門職団体協議会で日本理学療法士協会から出された診療報酬要望のうち、①精神療養病棟における摂食嚥下障害への対応の充実、②リハビリテーション医療の施設基準の見直し、③精神疾患患者に対する精神症状への運動療法の提供について、当協会は①のみ了承する。→承認

以上